

2022年4月22日 第3382回例会

於： 横須賀商工会議所



幸仕しよう みんなの人生を豊かにするために

<点鐘・開会> 12:30 八巻 会長

<斉唱> 「我等の生業」

<ゲスト紹介> *三浦学苑インターアクトクラブ

顧問教諭 荒川 冬樹 様

顧問教諭 稲見 知香子 様

会長 石塚 丸武 様

幹事 山崎 友揮 様

書記 長谷川 泰斗 様

庶務 岩澤 飛羽 様

*横須賀ローターアクトクラブ 会長 竹岡 力 様

国際奉仕委員長 松本 雄大 様

親睦委員長 本田 舜 様

<ビジター紹介> *横須賀北ロータリークラブ

社会・国際奉仕委員長 芹澤 達之 様

*三浦ロータリークラブ 副会長 奥山 浩司 様

社会奉仕委員長 鈴木 康仁 様

*横須賀西ロータリークラブ 会長 坂倉 真人 様

幹事 嘉山 賢 様

<会長報告> *第10回理事役員会 報告

*ガバナー事務所より

・第9回ローターアクト委員会開催のご案内について

5月22日(日) 13:00～ 於：第一相澤ビル8F「会議室」

<委員長報告> *職業奉仕委員会 八木委員長より職場見学会についてお願い

*つり同好会 加藤 幹事より報告

*地区研修協議会 瀬戸次年度幹事より案内

<幹事報告> *江沢会員より 横須賀市自然人文博物館での講演の案内

<出席報告> *出席委員会 加藤 委員長より4月22日の出席報告

会員数	出席対象者数	出席数(ZOOM出席数)	欠席数	メイクアップ数	出席率
114名	102名	77名(7名)	25名	5名	80.39%

<ニコニコ報告>

・横須賀北RC社会・国際奉仕委員長 芹澤達之様 よろしくお願ひいたします。

・三浦RC副会長 奥山浩司様、社会奉仕委員長 鈴木康仁様 本日はよろしくお願ひいたします。

・横須賀西RC会長 坂倉真人様 本日、奉仕デー打合せ、インターアクトの件でお邪魔致しました。宜しくお願ひ致します。

・横須賀西RC幹事 嘉山 賢様 本日、宜しくお願ひ致します。

・三 役 横須賀RA、三浦学苑IAの皆様ようこそお出で下さいました。例会をお楽しみ下さい。

・大石、比護、小山、梁井、畑、田中、植田、波島、福西、杉浦、渡邊、小平、江口、松本、小保内、猿丸、二瓶、笠木、勝間、角井、岡田、上林、高橋、藤村、長坂、新倉、小林、澤田、加賀本、中村、杵渕、前川、平松、佐久間、小佐野 各会員

横須賀RAC、三浦学苑IAC顧問教諭及び生徒の皆様ようこそ例会にお越し下さいました。本日の活動報告を楽しみにしています。

・三 役 横須賀北RC、三浦RC、横須賀西RCの皆様ようこそお出で下さいました。例会をお

楽しみください。

- ・大野 健、小林 健、岡田 健、渡 辺、八 木、飯 塚、高橋 健、鈴木 健、田 邊、佐久間、小佐野 各会員
本日のビジター横須賀北RC芹澤様、三浦RC奥山様・鈴木様、横須賀西RC坂倉会長・嘉山幹事ようこそお越しくございました。例会を楽しんでください。
- ・須 藤 会員 誕生月祝いとして
- ・瀬 戸、田 村、波 島、福 西、角 井、高橋 健、Enora 各会員
24日(日)は横須賀RA、三浦学苑IA合同奉仕DAYです。ご参加の皆様、是非親睦を深めてください。宜しくお祈りします。
- ・加藤 健 会員 4月16日、釣り同好会「箱根ニジマス&ランチ・温泉ツアー」に行きまして。魚は大漁！料理もグッド！！ご参加頂いた皆様本当にありがとうございました。
- ・五十嵐、田中 健、椿、角 井、岡田 健、飯 塚 各会員
先日のニジマス釣り親睦会、皆様お疲れ様でした。一日ゆっくり楽しめました。勇敢にもダイビングした者がいて寒い中ご苦労様でした。
- ・小山 健 会員 先日のニジマス釣りで飯塚会員には大変お世話になりました。奥様には、私が面倒をみますとお約束しましたが、私の介護をして頂けるとは……。
- ・長谷川、木 村、徳 永、北 村 各会員 ロシアの暴挙により、特に東部や南部での戦状は酷い状態です。何とかマリウポリの製鉄所が陥落しないことを祈っています。
- ・岡田 健、小保内 両会員 ロッテの佐々木朗希投手が凄すぎる！明後日の登板が楽しみです。100年に1人の大器ではないでしょうか？

<卓 話> 三浦学苑インターアクトクラブから活動報告並びに次年度役員紹介

これより三浦学苑IACの活動報告を行います、よろしくお祈りします。三浦学苑IACは、横須賀RCと横須賀西RCの提唱のもと活動を行っています。また、我々三浦学苑IACは、生徒会執行部としても活動しており、IACの活動とともに、学校での行事の運営やお手伝い等の活動も行っています。昨年度の三浦学苑IACでは、ポリオ撲滅チャリティー募金活動・IACクリスマス交流会・IAC日帰り研修の3つの活動を行いました。それでは、活動ごとの詳細について説明していきます。

まず始めに、ポリオ撲滅チャリティー募金活動の報告です。昨年度の11月7日に、京急線の横須賀中央駅付近で、ロータリーと合同でポリオ撲滅チャリティー募金活動を行いました。ポリオとは急性灰白髄炎とも呼ばれ、ウイルス感染によって発症する病気です。ワクチンによる予防が可能ですが、ワクチンが開発される前の1950年代では、世界中で流行していました。特に5歳以下の子供は感染しやすく、感染すると身体の麻痺などを引き起こし、死に至るケースもあるそうです。現在、ポリオの発症数は予防接種を行ったことにより、全世界で99.9%まで減らすことに成功していますが、アフガニスタン・パキスタン・ナイジェリアの3カ国では、野生型のポリオウイルスがいまだに存在しています。この募金活動は、ポリオの撲滅を目的として、ポリオのワクチンを作る資金を集めるために行いました。実際の活動では、我々三浦学苑IACとロータリーの方が横須賀中央駅前の街頭に立ち、募金の呼びかけとともに、チラシ配りを行いました。半日ほど活動を行い、約11万円もの募金を集めることができました。この活動はコロナ禍により、我々三浦学苑IACにとって約2年ぶりの街頭でのボランティア活動となりました。特に、現在主に活動を行っている新3年生と新2年生にとっては、初めての街頭ボランティアだったと言えます。活動中は、精一杯呼び



まず始めに、ポリオ撲滅チャリティー募金活動の報告です。昨年度の11月7日に、京急線の横須賀中央駅付近で、ロータリーと合同でポリオ撲滅チャリティー募金活動を行いました。ポリオとは急性灰白髄炎とも呼ばれ、ウイルス感染によって発症する病気です。ワクチンによる予防が可能ですが、ワクチンが開発される前の1950年代では、世界中で流行していました。特に5歳以下の子供は感染しやすく、感染すると身体の麻痺などを引き起こし、死に至るケースもあるそうです。現在、ポリオの発症数は予防接種を行ったことにより、全世界で99.9%まで減らすことに成功していますが、アフガニスタン・パキスタン・ナイジェリアの3カ国では、野生型のポリオウイルスがいまだに存在しています。この募金活動は、ポリオの撲滅を目的として、ポリオのワクチンを作る資金を集めるために行いました。実際の活動では、我々三浦学苑IACとロータリーの方が横須賀中央駅前の街頭に立ち、募金の呼びかけとともに、チラシ配りを行いました。半日ほど活動を行い、約11万円もの募金を集めることができました。この活動はコロナ禍により、我々三浦学苑IACにとって約2年ぶりの街頭でのボランティア活動となりました。特に、現在主に活動を行っている新3年生と新2年生にとっては、初めての街頭ボランティアだったと言えます。活動中は、精一杯呼び

かけても、あまり振り向いてもらえないことがほとんどでしたが、そのような中で何人かの方たちが振り向いて、チラシを受け取ってくださったり、募金をしてくださったりしたときの喜びは、私たちにとって新鮮かつ非常に嬉しい経験になりました。

次に、12月11日に行われた「インターアクトXmas交流会」の報告です。このイベントは、コロナ禍によって中止になってしまったIAC年次大会の代替案として、他校のアクターとの親睦を深めると同時に、各学校が年間でどのような活動を行ってきたのかを発表するために企画されました。イベントの内容は、各学校が作成した活動報告動画とイラストをZoom上で視聴した後、Zoomのブレイクアウトルーム機能を使い、「SDGs絵しりとり」と「SDGs絵心大会」といったレクリエーションを行うというものでした。このようなイベントを開催していただくにあたり、我々三浦学苑IACも動画制作に力を入れて臨みました。コロナ禍で様々な行事の規模縮小を余儀なくされ、我々にできることは本当に限られていました。それでも学校生活を充実させたいという熱い思いで活動を行い、各学校に発表することができたのは、我々三浦学苑IACにとって大きな自信とこれからの対する希望に繋がりました。

また、他校が制作した動画は、どれも我々にとって良い刺激となりました。動画の編集技術や、各学校で取り組んでいる活動を参考にして、これから更に新しいことに挑戦し続けていきたいです。

次に、3月26日に行われた「地区インターアクト日帰り研修」の報告です。この活動は、IACの卒業生にとって最後のイベントである「一泊研修」がコロナ禍によって予定通りに行えないということで、何とか対面という形で3年生を送り出すために企画したものでした。イベントの概要は、三浦学苑の施設を使い1日だけ研修を行うというものです。また、昨年度の「台湾研修」もコロナ禍で行えなかったため、この「日帰り研修」でオンライン交流という形で行うこととなり、非常に内容が盛りだくさんなイベントとなりました。このような大きなイベントを行うに伴い、準備も念入りに行いました。日帰り研修の実行委員は、立花学園IAC1名、平塚学園IAC2名、そして我々三浦学苑IAC3名が務めました。準備の中で、対面で実行委員が集まったのは、なんと最初の実行委員顔合わせ1回のみでした。最初の集まりは学校ごとにお互い初めて会話を交わすということで、なかなかうまくコミュニケーションをとることができず、主に実行委員長やイベントのスローガン決め、実行委員のLINEグループの参加をして終わってしまいました。その後の集まりは、LINE通話やZoomを駆使して、当日に向けて準備を進めていきました。時にはロータリーの方々や三浦学苑IACの顧問の先生も交えてZoomで相談を行ったりもしました。準備の中で実行委員の団結も徐々に強くなっていきました。前日の会場準備は三浦学苑IAC全員で行い、無事に当日を迎えることができました。当日は、実行委員と三浦学苑IACが受付開始時間の1時間ほど前に会場に集合し、最終準備を行ってから本番を迎えました。開会後は、アイスブレイクでいくつかゲームを行ってから実行委員がそれぞれ考えた2つのレクリエーションを行い、最後に台湾研修、そして三送会を行いました。アイスブレイクでは、IACの参加者をランダムに6つのグループに分け、そのグループで後に行うレクリエーションに臨むという形式を取り、話をしたことがない人同士が触れ合うことができる工夫を取り入れました。レクリエーションでは、お互いあまり話をしたことがないにもかかわらず、どのグループもすぐにお互いに打ち解けることができ、とても楽しい時間を過ごすことができました。台湾交流では、実行委員のうちの2人が司会を務め、日本と台湾で互いに自国についての紹介動画を公開し、最後に両国の質問コーナーを設けました。質問コーナーでは自由に質問することができ、両国の文化の違いや勘違いしている点などがあつたりして、お互いの国について理解を深めることができる国際交流らしい交流会になりました。そして、三送会を終え、大成功という形で日帰り研修を締めくくることができました。最後は全員で写真撮影をして解散となりました。三浦学苑IACとしましても、旧3年生が卒業してから初の大きなイベントとなり、色々苦労したこともありましたが、無事当日を迎え、楽しんで終わることができ、思い出に残るイベントとなったと同時に組織として大きく成長することができました。

以上が2021年度の活動となります。今年度もコロナ禍であまり活動を行えない環境でありましたが、そのような中でもこのように何度か活動する機会をくださり、誠にありがとうございます。

最後に、今後の活動について報告させていただきます。明後日24日には、ロータリーと合同で観音崎ホテル付近での清掃活動を行い、来週29日には、衣笠の大明寺付近で行われるチャリティーコンサートにて募金活動を行う予定です。また我々三浦学苑IACが行っているブルキナファソ支援に関しましても、SNSを使った広報活動の継続や、学校内で体育館シューズなどの物資の回収を行う予定です。

今後も、三浦学苑IACとして活動に尽力して参ります。以上で三浦学苑IACの活動報告を終わります。

ご清聴、ありがとうございました。

<卓 話> 横須賀ローターアクトクラブから活動報告並びに次年度役員紹介

横須賀ローターアクトクラブの活動報告をさせていただきます。本日我々からは先日行ったベースツアーの例会の内容、職場見学会、最後にクラブについて総括ということで順に発表させていただきます。

横須賀ローターアクト国際奉仕委員長の松本雄大と申します。一昨年の7月からのローターアクトの会員になり、昨年より国際奉仕委員会を任されることになりました。早速ですが国際奉仕委員会のベースツアーの活動についてお話しします。ロータリー会員のEnora Rogersさんと一緒に協力してベースツアーの活動を行いました。こちらは食事をした時の画像になります。ベースツアーで中を見学しましたが、自分は今までベースの中に入ったことがなく、初めて入る機会だったのでごくいい経験になったと思います。



今年の2月にローターアクトクラブに入会させていただいた本田舜です。まだ右も左も分からない状況ですが、是非皆様の意見等、色々な考え方を学んで色々なことをご教示頂きたいと思っております。私からは、ロータリークラブ会員のEnoraさんの職場見学会についてご説明させていただきます。先ほどお伝えさせていただきましたEnoraさんの3D Printing Corporationに職場見学会に行かせていただきました。狙いと致しましては、最新の技術に触れることで自分たちの知識を深めるということ、横須賀ローターアクトクラブとして何か連携して物やサービスを生み出せないかという目的で実施させていただきました。3D Printing Corporation様の業務内容については、「ソリューション・コンサルティング」3D Printingを通じてお客様のニーズにお応えし、物やサービスを提案すること。「機器やソフト販売サポート」課題解決に必要なシステムとサポートを提供すること、「製造環境の構築と改善」最終製品の製造に関わる課題の解決を行っております。3Dプリントとは今まで二次元でしか作成できなかったデータを三次元で形成することができる、簡単に言うとこのようなことですが、今まで平面上にあったものが3Dになることでどういったものができあがるのか具体的にわかるようになったり、小さな部品であれば3Dプリントによって作るできるようになったりと、必要な部品を必要な分だけ作ることができるようになりました。こちらが実際の見学の様子です。システムの構成から実際に出来るまでの流れを見学させていただきました。

最後総括になりますが、私自身、ものづくりを見させていただき経験は小学校・中学校以来で久々な経験でこの歳になって製造工程を知る機会を設けさせて頂き、私自身すごく勉強になりました。

また3Dプリントでオブジェクトや横須賀をアピールできるものを今後横須賀ローターアクトクラブで作っていきたいと考えております。最後になりますが3D Printing Corporation様、Enora様ありがとうございました。

会長の竹岡です。今年度、横須賀ローターアクトクラブは人数だけでなく、組織としてしっかりと形を作り、今後持続可能なクラブにしていこうということで一度組織をゼロから考え直そうということをやりました。今年度から委員会制度を導入し、こちらに記載をしていますように「インターアクト委員会」「国際奉仕委員会」「親睦委員会」「社会奉仕委員会」「広報委員会」「情報システム推進委員会」にメンバーがどこかの委員会に所属し、それぞれの委員会の中で例会を企画していこうという形でクラブを設計し直しました。人数もお陰様で今8名まで増えてきており、今日は3名しかお邪魔できませんでしたが、大学生から社会人まで幅広い年齢構成になっています。今まで報告をした内容以外にも、毎年お楽しみの企画として恒例になっている齋藤眞且様のお宅にお邪魔してのピザパーティーを、今年度も例会として開催させていただきました。今年度は天候の影響で、屋内で開催しましたが、新メンバーも含めて親睦を深めることが出来

ました。また先ほどインターアクトの皆さんも発表されていましたが、ポリオ募金にも11月7日に京急久里浜駅で参加させて頂きました。先日のロータリークラブの地区大会にも3名代表して初めて参加する機会を頂きました。参加したメンバーは3人もまだ学生のメンバーですが、こういった場に参加させて頂いて学びを得てきました。

今後の例会予定と致しましては、明後日24日の日曜日にインターアクトの皆さんと一緒に観音崎京急ホテル周辺の海岸清掃を例会として行う予定になっています。また6月は1万メートルプロムナードにも一緒にお邪魔させて頂きます。もともとこのクラブはゴミ拾いの清掃活動を長くやってきましたが、少し内容もアレンジをしながら今年度も例会として企画をしています。また、以前報告をさせて頂きましたブルキナファソの支援活動も継続して行なっております。

次年度からは私が会長3年目になるのですが、若いメンバーも増えてきており、私もクラブの中では年長者になりましたので、若いメンバーに一新をして体制を組み直します。今日は3名ともいませんが、会長は小用悠太、幹事が望月彩弥愛、会計が山崎祐太ということで新しい三役で次年度も活動を行って参ります。また、ロータリークラブは次年度から位置付けが少し変わり、国際ロータリーへの会費の支払いが義務付けられます。それだけクラブの位置付けが重くなりますので、もう少しメンバーを増やしていきたいと思っています。益々皆様にもご指導頂きながら次年度も活動を継続していき、そしてクラブが維持できるよう、スムーズに次年度に向けて移行していきたいと思っております。本日は3名でお邪魔させて頂きましたが、残りの5名もどこかの機会でご挨拶をさせて頂ければと思っております。

私は年齢も30歳近くになってきましたので、いつまでアクトが継続できるかわかりませんが、益々皆様からご指導ご助言をいただければと思っております。

本日はお邪魔させて頂きましてありがとうございます、今後ともご指導の程どうぞよろしくお願いいたします、ありがとうございました。

<閉会・点鐘> 13:30 八巻 会長

週報担当 南 裕 貴